

(必ず募集団体のホームページの内容をご確認ください。)

NO.394	<p>2026年度ニッセイ財団 高齢・地域共生社会助成</p> <p>①地域福祉チャレンジ活動助成</p> <p>②実践的研究助成 / 実践的課題研究助成</p> <p>③実践的研究助成 / 若手実践的課題研究助成</p>
研究助成等団体名	(公財) 日本生命財団
団体締切日	<p>①2026年5月29日(金) 23:59 入力×</p> <p>②③2026年6月12日(金) 23:59 入力×</p>
助成対象者	<p>①助成対象団体 次の3つの要件を満たしている団体(法人格の有無は問いません)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成テーマにチャレンジする意欲がある団体 ・他の団体・機関、住民組織、研究者等と協働してチャレンジする団体(活動の運営組織の構成員に申請団体以外のメンバーが参加していること) ・1年以上の活動実績がある団体 <p>②研究者 または 実践家(研究者であり実践家である者を含む)</p> <p>③45才未満の研究者(注1) または 実践家(研究者であり実践家である者も含む) ※大学院博士課程(博士後期課程)在籍者、修了者等も含む(注2)</p> <p>(注1) 2026年4月2日現在45才未満(1981年4月2日以降生まれ) (注2) 以下に該当する者も助成対象者(代表研究者)及び共同研究者とする</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 大学院博士課程(博士後期課程)に在籍している者で、指導教員の推薦を受けた者 ② 大学院博士課程(博士後期課程)を修了、または単位取得退学した者で、勤の職にない者
助成金額・件数	<p>①1団体 最大400万(1年最大200万)・4～5団体程度</p> <p>②1件 最大400万(1年最大200万)・2～4件程度</p> <p>③1件 最大100万・4～6件程度</p>
助成事業概要等	<p>①活動助成のテーマ 次の5つのテーマのいずれかに該当するチャレンジ活動を募集いたします。チャレンジとは「新規の活動」または「現在実践している活動の新たなステージへの展開」です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 福祉・介護・保健・医療・リハビリテーション専門職と各施設、地域住民の協働による、インフォーマルなサービスの創設や地域づくりに向けたチャレンジ活動 2. 認知症(若年性認知症を含む)の人や家族と地域住民がともに関わり合い、安心、安全に暮らせる地域づくりに向けたチャレンジ活動(本財団恒久分野) 3. 人生の看取りまで含む生活支援*につながる実践を通じての地域づくりに向けたチャレンジ活動 *日常生活支援、身元保証、成年後見、死後対応等 4. 独居高齢者、閉じこもり高齢者を含めた複合的な生活課題を有する高齢者に対する実践を通じての地域づくりに向けたチャレンジ活動 5. 高齢者を中心に、障がい者、子ども等の多世代交流型の活動・就労支援や社会参加づくりに向けたチャレンジ活動 <p>②③研究助成対象分野</p> <p>分野番号 1 「いつまでも地域で高齢者が安心して生活が送れるまちづくり(地域包括ケアシステム)の推進」</p> <p>分野番号 2 人生 100 年時代の「高齢者の生きがい・自己実現・就業支援」</p> <p>分野番号 3 「認知症の人が地域で安心して生活ができるまちづくり」(本財団恒久分野)</p> <p>分野番号 4 「孤独・孤立の解消に向けて人々のつながりを深めるまちづくり」</p>
備考	<p>※①のみ 第三者(活動の運営組織に属さない人)の推薦が必要となります。推薦がない場合、選考対象外となります。</p>

※応募に関するお問い合わせは各部局の担当者までお願いします。